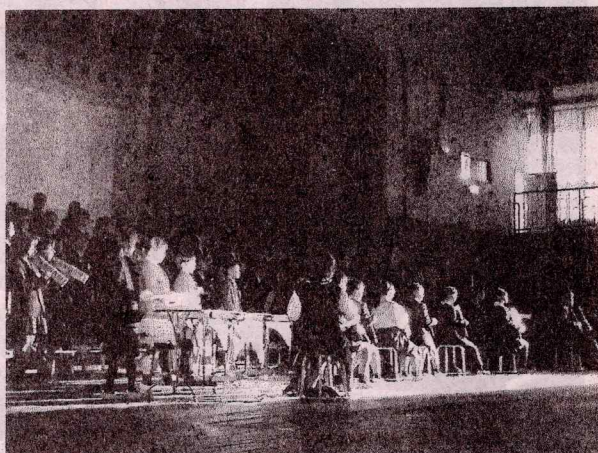
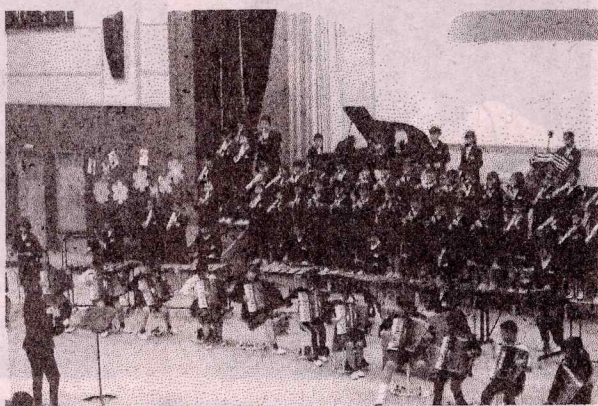
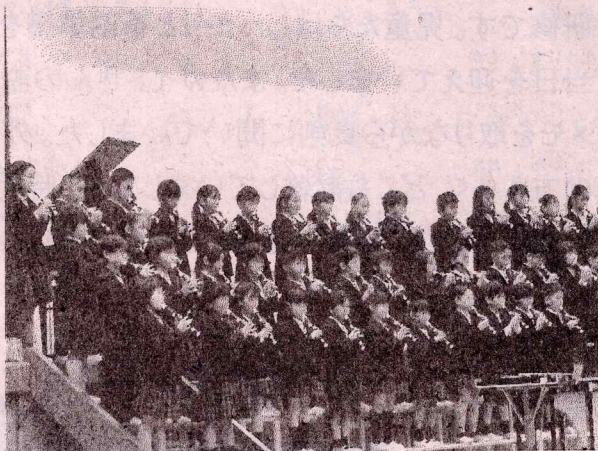


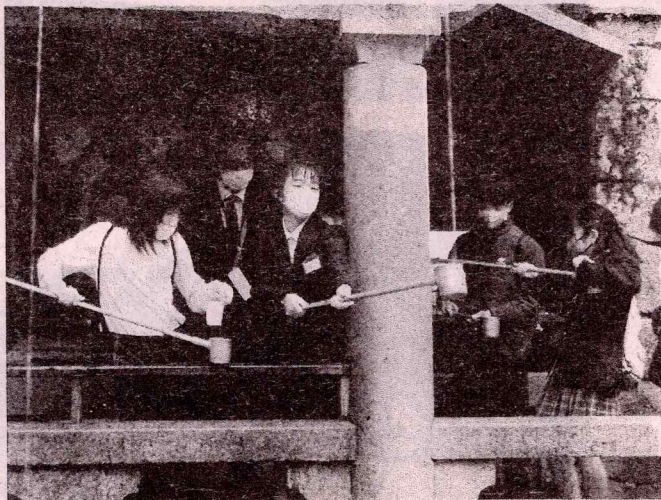
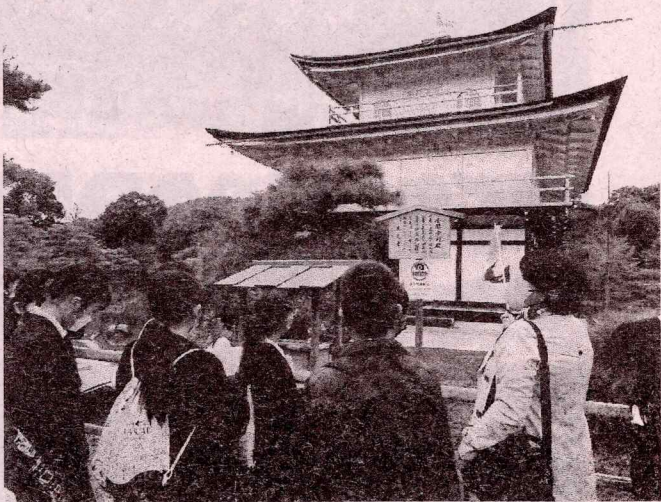
前期課程音楽発表会

本校では昨年度まで9月、10月に学習の発表の場として中・高等部では「山南祭」、初等部では学習発表会を実施してきました。今年度はこれらの行事を見直し、高等部では前回お知らせした「山南EXPO」を実施し、初・中等部は今年度から音楽発表会を実施しました。10月から各学年練習へ取り組み、下旬には楽器をサブアリーナへ運んで練習をしました。そして発表の週には体育館へ楽器を移動して練習し、本番を迎えました。どの学年もそれぞれの特徴を生かしたすばらしい発表でした。今回の準備の裏には5、6年生が初めての体育館準備で時間はかかりましたが、誰一人として不平不満を言わず、協力して準備に取り組んでくれました。その姿は前期課程のリーダーであり、この音楽発表会を成功させようという強い思いを感じました。またこの一週間、前期課程が体育館に楽器をセットするため、後期課程の体育や部活動では体育館使用を前期課程に譲るという目に見えない支援もありました。おかげで、体育館という広い場所で思う存分音楽発表ができ、またコロナ禍以降、保護者や地域の方に全学年の発表を見ていただくことができたことは本当にうれしく思います。発表を見に来てくださった地域の方からは、昔の各小学校で行われてきた発表会を思い出して、とても懐かしく、そして感動的な発表会だったとおっしゃっていただきました。



6年研修旅行

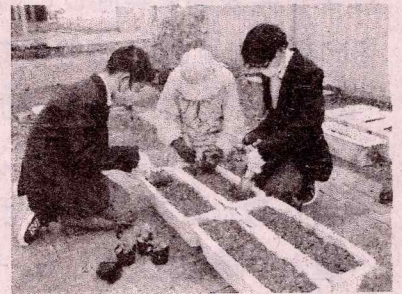
11月13日・14日は6年生の研修旅行が実施されました。秋晴れの中、大阪・京都・奈良方面での研修です。児童たちはしっかりと事前準備をして当日を迎えていました。またガイドさんの説明をメモを取りながら真剣に聞いていました。外国人の方も多く、どこも混雑していましたが、時間をきちんと守って行動ができたことにとても感心しました。



生活美化委員会による花植え

12月10日(水)高等部の期末考査2日目が終わった日の放課後、生活美化委員会の生徒たちを中心にプランターへの花植えを行いました。複数名の生徒がボランティアで手伝いに来てくれていましたし、山南サポーターズの方も3名お手伝いに来ていただきました。ありがとうございました。

花を植えたプランターは校内に飾るのはもちろん、太伯認定こども園や宿毛保育園にも飾っていただきます。



前期課程表彰伝達式

第41回市民の童話賞 小中学生の部

入選 高畠 陽愛乃

岡山市動物愛護フェスティバル 2025

「好きな動物の絵」優秀賞 小野寺 百葉

古都スポーツ少年団バレーボール交歓大会B級

準優勝 山南Aチーム

第3位 山南Bチーム

第24回岡山県小学生バドミントン初心者大会

5年生以下女子単 第1位 橋 月華

5年生以下女子単 第3位 尾崎 咲羽

5年生以下女子単 第3位 西岡 愛寧

岡山市スポーツ少年団秋季錬成剣道大会

第3位 相澤 羽那

岡山県剣道少年選手権大会3年生男子の部

第3位 上岡 大翔

岡山県剣道少年選手権大会6年生女子の部

第1位 相澤 紗那

第46回近成旗・塩見旗争奪少年剣道錬成大会

低学年の部 優勝 可知剣道少年団A

低学年の部 第2位 可知剣道少年団B

高学年の部 第2位 可知剣道少年団

小学校3年生の部 優勝 上岡 大翔

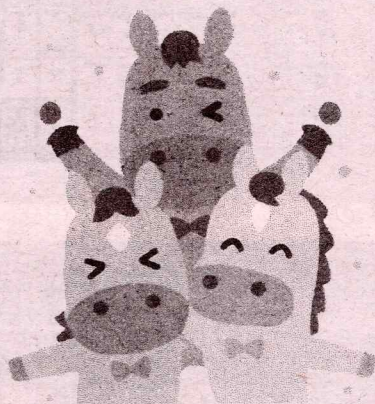
小学校4年生の部 第3位 岡崎 司馬

小学校4年生の部 第2位 相澤 羽那

小学校6年生の部 第2位 相澤 紗那

2026年の幕開け ～自分を更新する～

あけましてお
めでとうござい
ます。保護者の
皆様、地域の
皆様には、健や
かに新しい年
をお迎えのこと
とお慶び申し
上げます。ま



た、日頃より本校の教育活動への温かなご理解
とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、カレンダーはいよいよ2026年へと移り変
わりました。2月にはイタリアで「ミラノ・コルティナ
ダンペッツォ冬季オリンピック」が開催されます。
白銀の舞台上、長年の努力を形にしようとする
アスリートたちの姿は、私たちに「あきらめない
心」と「自己への挑戦」の尊さを教えてくれます。
この3学期は、令和7年度の締めくくりである
と同時に、児童生徒たちが次のステージへと自分を
「更新」していく大切な準備期間です。各ステージ
の児童生徒たちには、次のような姿を期待して
います。

初等部：『小さな「できた!」を金メダルに』この1
年で増えた「できるようになったこと」を自信に変
え、新しい学年への希望を膨らませてほしいと思
います。

中等部：『伝統のバトンを繋ぐ』6年生は前期
課程修了という一つの節目へ、5年生は前期課
程の最高学年としての自覚へ。前期課程のリーダ
ーとしての姿を後輩に示し、良き伝統を創ってい
ってほしいと願っています。

高等部：『自らの道、仲間との存在』特に9年生は、
進路という大きな山場を迎えます。プレッシャー

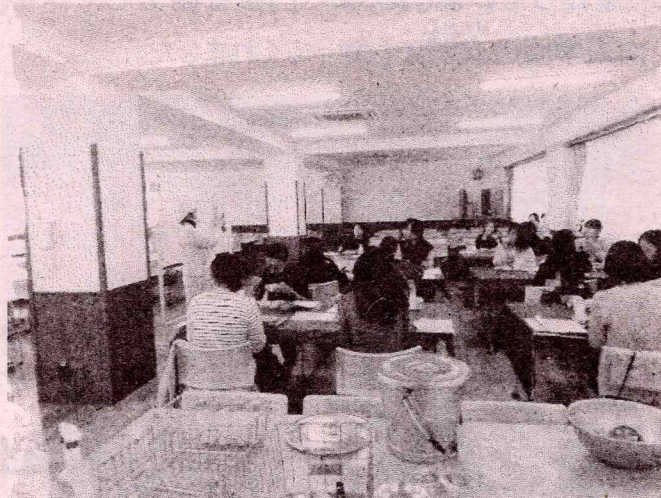
の中でも自分を信じ、共に励まし合う仲間の絆
を支えに、力強く歩んでほしいと思っています。

3学期は登校日数が少なく、瞬く間に過ぎて
いく学期です。しかし、その一日一日は、児童生
徒たちの未来を創るかけがえのない一歩となりま
す。職員一同、児童生徒
たち一人ひとりが自分な
りの「金メダル」を胸に次
の学年へと羽ばたけるよ
う、全力で教育活動に
邁進してまいる所存で
す。本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。



学校保健委員会 & 学校給食運営委員

12月19日(金)には学校保健委員会と学校
給食運営委員会を実施しました。両委員会に
先立ち、今年度初めての試みとして保護者の方



を対象とした給食試食会も実施しました。この日
の献立はパン・牛乳・一口カツ・野菜スープそし
てデザートにいちごゼリーでした。保護者の方々
はご自分の頃のことを思い出しながら楽しく試食
をされていました。その後の委員会では高等部の
前期・後期それぞれの保健委員長・給食委員長
からは、抱負や取組を語り、中等部の保健委員会

からも自分たちの活動について動画での説明がありました。その他、学校からの報告や校医の先生方からの話し、グループ協議等内容の濃い3時間となりました。来年度も計画する予定ですので、ぜひ時間の都合を合わせていただき参加していただけたらと思います。



お飾りづくり

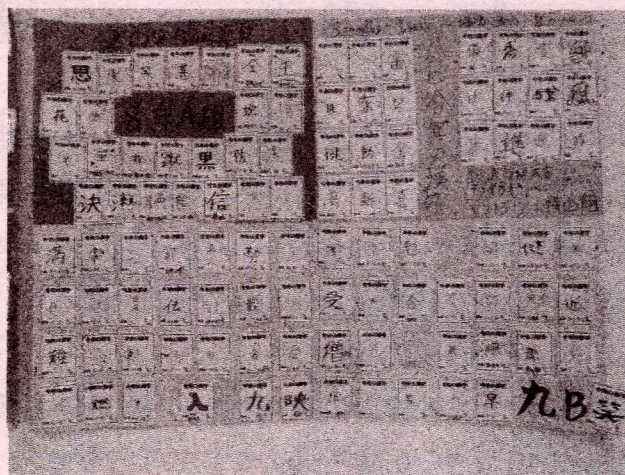
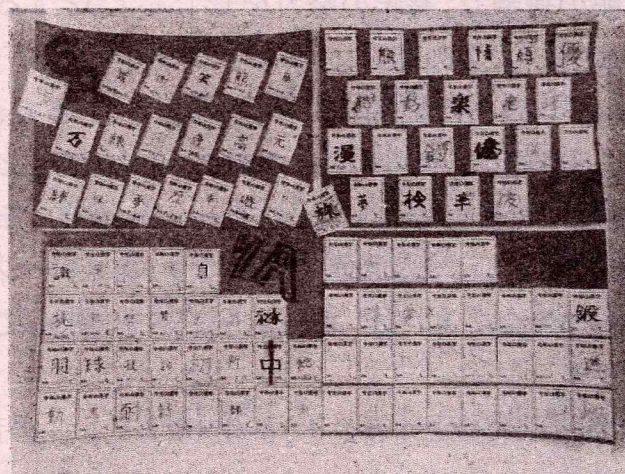
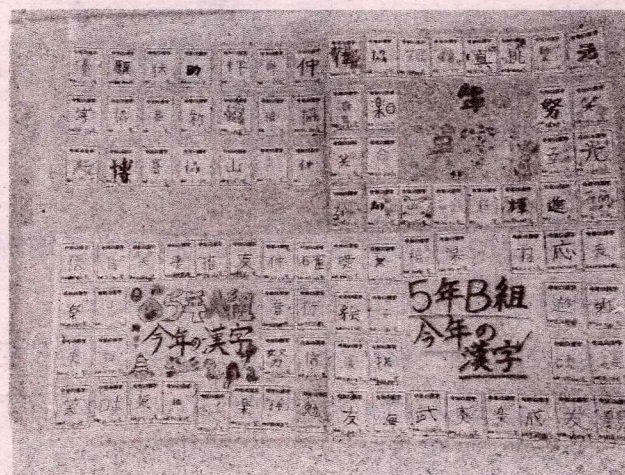
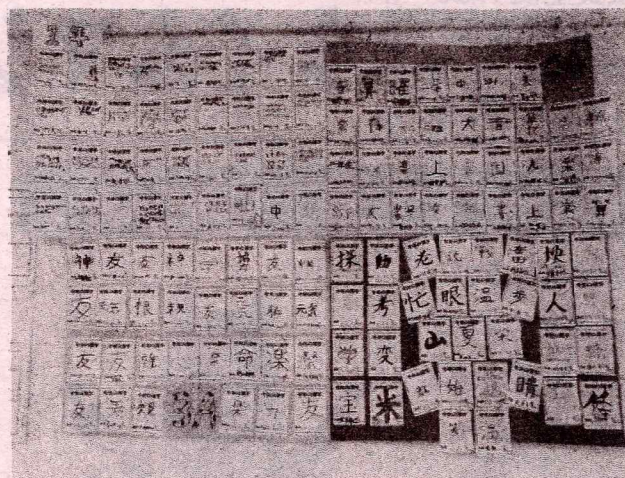
年末には「山南学園児童クラブ」でお飾りづくりが行われていました。講師は「学校運営協議会」の方や「学びスクール」の先生方が担当してくださっていました。みんな楽しそうに「自分の」お飾りを作っていました。また門松も協力して作り、山南学園の玄関にも飾ってくれました。



山南学園版今年(R7)の漢字

同じく年末には、1年生から9年生までの全員で、令和7年の「今年の漢字」を実施しました。児童生徒たちは(そして先生たちも)それぞれの思

いを漢字で表していました。



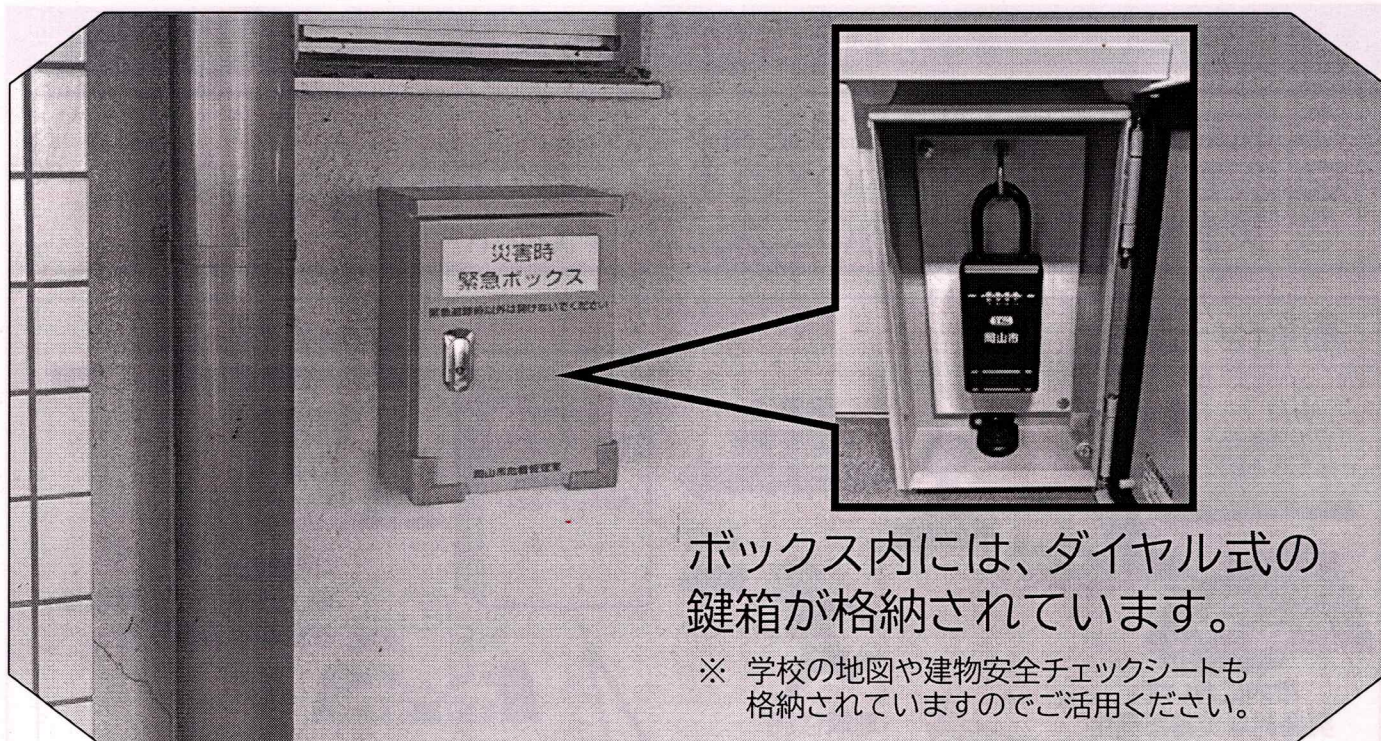
災害時緊急ボックス

を整備しました

「災害時緊急ボックス」とは、避難所となる学校体育館の鍵などを格納するボックスです。

休日・夜間に、地震や津波などの突発的な災害が発生した場合には、ボックスから鍵を取り出し、地域住民の方により、体育館を開場することができます。

※ 体育館が床上浸水想定为学校は、垂直避難用に、校舎棟の鍵も格納します。



運用開始時期

令和8年2月9日

整備場所

避難所となる
市立小中学校

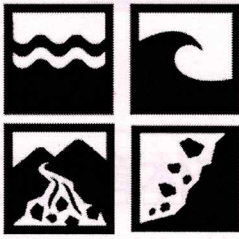
設置位置

体育館の
入口付近

岡山市危機管理室

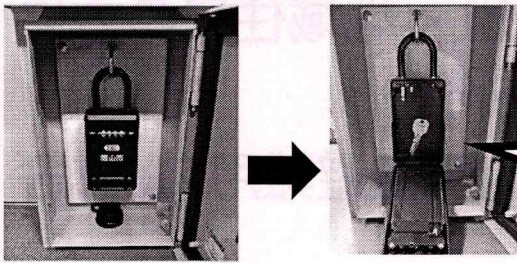
災害時緊急ボックスについて

使用する時



市内において、突発的な災害が発生した場合
(例)河川の氾濫、土砂崩れ、震度6弱以上の地震、
警報を伴う津波など

使用方法

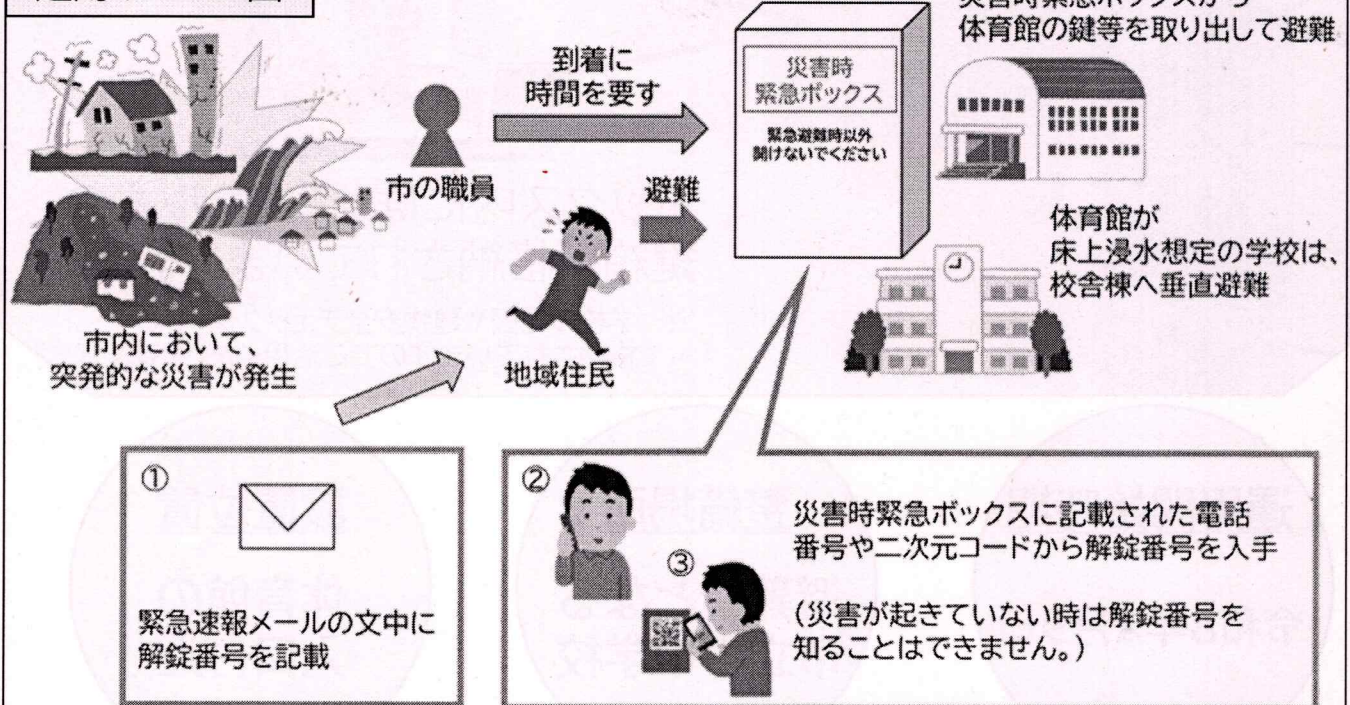


災害時には、鍵箱の解錠番号をお知らせしますので、解錠番号を合わせて、
鍵を取り出してください。

解錠番号の入手方法

- ① 避難情報を知らせる緊急速報メール
- ② 災害時緊急ボックス内の電話番号(自動の音声メッセージ)
- ③ 災害時緊急ボックス内の二次元コード(市ホームページ)

運用イメージ図



災害時緊急ボックスについてもっと知りたい方はこちらから
※ 通信料が発生する場合があります。

